



経営理念

『人』を第一に考え、三方良しの精神で

経営ビジョン

1. 心身共に豊かな人生を実践し、幸福のるつぼの中で生きること。
2. 他者は勿論、自然環境や身近なモノにも愛情を注ぐこと。
3. 技術者集団として常に学び・創意工夫を行い、サービスの提供や技術の継承を通じ、社会に貢献すること。

株式会社 エイト設計

サステナビリティ経営方針

当社は、「経営理念」と「経営ビジョン」に基づく社会・環境課題の解決への取組を通じて、持続可能な社会の実現に貢献し、各ステークホルダーに信頼・支持され、持続的・安定的に成長する会社を目指します。

事業に影響を与える環境変化

環境

- 気候変動への対応
- 自然災害の激甚化による防災対応

社会

- 人口減少・少子高齢化
- 業界内の技術者不足
- 価値観の変化による働きがいに対する意識向上

経済・技術

- 製品・サービスの品質管理の重要度の高まり
- コンプライアンスに対する重要度の高まり
- 設計業務の技術革新

重要課題（マテリアリティ）

1

事業活動を通じた環境負荷低減の取り組み

- ① 情報記録媒体導入によるペーパーレスの推進
- ② 社内照明のLED化

地域社会

2

働きがいのある職場環境の整備

- ① 健康経営の高度化
- ② 生産性向上によるワークライフバランスの充実
- ③ 研修体制強化による人財教育

従業員

3

新たな設計技術への対応によるイノベーション提供

- ① BIMの活用によるサービス提供
- ② 省エネルギーや各種計算プログラムの導入

お客様

4

ナレッジのデータベース化・社内共有による品質向上

- ① 設計図書データのデータベース化および電子文書管理環境の整備・改善活動の継続実施

お客様

サステナビリティ経営への取り組み



株式会社エイト設計

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

また、環境問題、労働負荷や人権問題など企業を取り巻く社会課題のうち、当社が将来にわたって事業活動を継続するために重要な課題をマテリアリティと定め、重点テーマを設定しております。重点テーマの取り組みを通じて、経営のリスクを回避し、イノベーション創出の機会を捉えてまいります。

SDGs達成とマテリアリティへの取り組み

環境

当社は、地球環境問題を重要な課題の一つとして認識し、持続可能な社会の実現に貢献するため、環境保全および汚染の予防に努めます。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・環境負荷低減車輛（ハイブリットカー）の導入
- ・完全週休二日制による休日の電気消費量の削減
- ・廃棄物の削減や分別、リサイクル推進
- ・LED照明器具導入による電気使用量とCO2排出量の削減
- ・データ化、ペーパーレス化の推進
- ・休憩時の消灯、空調の適正温度の設定



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

	重要課題	取組内容	目標・K P I
1	事業活動を通じた環境負荷低減の取り組み	情報記録媒体導入によるペーパーレスの推進	・2024年度までに紙使用率を20%削減する(2023年度比) ・2025年度までに紙媒体ゼロ(設計図書を除く)を実現する
		社内照明のLED化	・2023年度中に事務所の照明LED化を実施する

社会・地域

当社は、働き方改革やダイバーシティを積極的に推進し、従業員が自身の価値を発揮し安心して働ける公平な環境をつくるとともに、事業を通じた社会への還元を行います。
また、地元人材の積極的採用や人財育成ソリューションの提供を通じ、より豊かな地域づくりに貢献します。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・「北海道働き方改革推進企業ブロンズ」認定
- ・「札幌市・ワークライフ・バランスplus企業(STEP2)」認証の取得
- ・産休、育休の取得促進
- ・Uターン、Iターン、地元人材の採用
- ・人財育成の取り組み
- ・HPブログによる地域催事のPR、拡散
- ・人財育成の取り組み
(基礎教育プログラム、外部研修)
- ・職業能力大学校への出向授業の実施
- ・定期健康診断の実施・受診内容の拡充



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

	重要課題	取組内容	目標・K P I
2	働きがいのある職場環境の整備	健康経営の高度化	・2025年度までに健康経営優良法人(ブライツ500)の認定を取得する
		生産性向上によるワークライフバランスの充実	・ハード及びソフト面における設備投資を継続する ・新規ビジネスパートナーを各チーム2件以上増加させる
		研修体制強化による人財教育	・2024年度までに各チームで人財育成における重要テーマを決定し、関連する必須研修を決定・実施する

経済・ガバナンス

当社は、法令遵守を徹底し経営の客観性・透明性を高め、コンプライアンス体制の強化・充実に推進することを通じて、企業価値の向上と安心・安全の提供を目指します。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・施工後のアフターフォローや設計データの蓄積による品質向上の取り組み
- ・コンプライアンス体制の構築、研修実施
- ・BCPの策定
- ・経営理念やSDGsの取り組みの社内共有
- ・個人情報に対する基本方針策定と体制構築



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

	重要課題	取組内容	目標・K P I
3	新たな設計技術への対応によるイノベーション提供	BIMの活用によるサービス提供	・2024年度までにBIMを活用した入札受注を実現する
		省エネルギーや各種計算プログラムの導入	・省エネルギーや各種技術及び積算計算プログラムを導入し、社内での実用開始を行う
4	ナレッジのデータベース化・社内共有による品質向上	設計図書データのデータベース化および電子文書管理環境の整備・改善活動の継続実施	・2024年度までに新たなクラウドストレージを本格導入する

